

# 大切なことは？

小学生版

## ～インターネットを使うとき～

### I アクティビティーについて

#### ➤ ねらい

インターネットについて各自の意見をもとに話し合う活動を通して、利用するためのルールを再確認する。また、グループで話し合いを行うプロセスの中で自分や他者をかけがえのない人間として尊重する大切さに気付かせ、人間の尊厳や価値を尊重する態度や技能を育てる。

#### ◆◆◆視点◆◆◆

◎人間の尊厳・価値の尊重

○コミュニケーション能力

#### ➤ 設定の理由

児童生徒は、携帯電話、スマートフォン、ゲーム機などを使い、インターネットの世界が生活の一部となっている。さらに、ブログ、プロフ、SNS、学校裏サイト等でのトラブルが増加し、「ネットいじめ」という社会問題までに発展している。

そこで、グループでランキングさせる活動を通して、インターネットを利用する際に守るべきルールや、やってはいけないことに気付かせるとともに、他者を思いやる適切なコミュニケーション能力を学習させたい。

#### ➤ アクティビティーの概要（1時間扱い）

##### 活動1

各自でインターネットを利用する際に大切だと思うことをランキングさせる。

- 与えられたキーワードを大切だと思う順に並べる。

(ダイヤモンドランキング)

##### 活動2

各グループで話し合う。

- 友達のランキングの背景や根拠
- 自分の考えとの共通点や相違点

#### ➤ アクティビティーの実際

##### ◇ 準備するもの

- ダイヤモンドランキングのためのワークシート（各自）
- ダイヤモンドランキングワークシート（大）（グループ用）

## ◇ アクティビティの進め方

### 活動1 各自でのランキング

- ①あらかじめ用意しておいた事柄を書いたカード（又は、模造紙）を掲示する。  
（目を閉じさせ、文を読んであげてもよい。）

悪口を書かない 友達の写真を載せない うわさを載せない  
うそを載せない 友達の住所を載せない 友達の名前を使わない  
友達の電話番号を載せない いじめをさそわない 人をだまさない

- ②インターネットを利用するときに、大切だと思う順を各自でダイヤモンドランキング用紙に書き込ませる。また、そのようなランキングにした理由も書かせる。
- ③説明を短くし、時間を十分に与え（説明と記入で10分くらい）、落ち着いた雰囲気の中で考えさせる。

### 活動2 グループでの話し合い

- ①次に、4人のグループを作る。（グループは事前に決めておき、司会についても予め決めておく。）
- ②グループで話し合う。
- <グループでの話し合い>
- ア Aが自分のランキングについて発表する。
- イ Aからランキングの理由について話を聞く。  
……B→C→Dの順で行う……
- ウ 共通点や相違点について話し合いながら、グループのランキングを作る。  
まとまらない場合は、ランキングの上位だけでも決めさせる。

#### 【グループでの話し合いの留意点】

- 友達のランキングについて、話し合う際は、次のことを徹底させる。
- ・ 友達の大切と考えた理由に共感的に受け入れるようにする。  
（例）「〇〇さんの理由は、△△なことも考えているんだな。」
  - ・ 友達のランキングや考えを否定したり、笑ったりしない。
  - ・ 友達の悪い面、マイナス面は絶対に言わない。  
（例）「〇〇さんは、友達が少ないから、「いじめをさそわない」を1番に選んだ。」 等

③ 活動を振り返って確認し合う。

「振り返り」の欄に記入した内容について、数人の児童に全体の場で発表させる。

<振り返りの留意点>

- 生徒指導的（情報モラル的）なことではなく、人権に関すること（他人に迷惑をかけない、いやなことはしない 等）を書いたものを取り上げて、発表させる。

➤ アクティビティを指導するポイント

◇各自でランキングを考える際は、そのランキングの理由まで詳細に考えさせることがポイントとなる。理由をもとに他者と意見交換をする中で他者の考えを知り、自分の考えとの違いを気付かせ、自己理解や他者理解を促してより良い人間関係を築くことが狙いである。

◇グループでの話し合いの際は、友達の悪い面やマイナス面が出されたり、友達の考えを嘲笑したりすることがないように指導を徹底することが大切である。

## II 授業展開例

時	学習活動	教師の働きかけ
5	1 ネットいじめ等から本時の課題を知る。	○ ネットいじめのメールを見て、感想を持つ。
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <b>インターネットを利用するときには大切だと思うことのランキングをつくろう！</b> </div>	
10	2 活動内容ややり方について説明を聞く。	
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">           悪口を書かない 友達の写真を載せない うわさを載せない            うそを載せない 友達の住所を載せない 友達の名前を使わない            友達の電話番号を載せない いじめをさそわない 人をだまさない         </div>	
	3 各自が大切だと思う順にランキングする。	○そのようなランキングにした理由も書かせる。 ○早く終わってしまった児童には、1番と2番の違いをどうやって決めたのかなど理由を書かせる。 ○作業が進まない児童には、まず1番だけ決めるように指示し、最後まで書けたかどうか見届ける。
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <b>個人のランキングをもとにグループで話し合いランキングを作ろう！</b> </div>	
20	4 グループで話し合う。 【話し合いの仕方】 ア 一人ずつ自分のランキングとその理由を発表する。 ～順番に全員が実施～ イ 共通点や相違点を話し合いながら、グループのランキングを作る。	○4人グループを編成し、司会を決める。 ○意見を言うのが苦手な子は、教師が寄り添い、発表できるようにする。  ○話し合いの際は、次の点を徹底する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 友達の悪い面やマイナス面を言わない。</li> <li>・ 友達の発表や意見を聞いて笑わない。</li> <li>・ 友達の大切にしていることに共感する態度で話し合うようにする。</li> </ul> </div> ○難しければ、上位だけでも決めさせる。

### グループで話し合ったことを振り返ってみよう

- |    |  |  |
|----|--|--|
| 10 | <p>5 各自が大切に思うことはどんなことなのか本時の活動を振り返る。</p> <p>6 友達の意見を聞いて、考えたこと、感じたことを発表する。</p> <p>7 今後のインターネットの利用の仕方について考える。</p> | <p>○グループの話合いをもとに、友達みんなが大切にしていると思うことを書かせる。</p> <p>○数人発表させる。</p> <p>○心の通ったメールのやり取り例を見せるなどして、インターネットは、コミュニケーションツールであることに気付かせて終わる。</p> |
|----|--|--|

### Ⅲ 資料

#### ダイヤモンドランキング（ワークシート）

なまえ

◆ あなたがインターネットを利用するときに、大事だと思う順番は？

- ◇悪口を書かない
- ◇友達の写真をのせない
- ◇うわさをのせない
- ◇うそをのせない
- ◇友達の住所をのせない
- ◇友達の名前をのせない
- ◇友達の電話番号をのせない
- ◇いじめをさそわない
- ◇人をだまさない

①		
②	②	
③	③	③
④	④	
⑤		

◆ このランキングにした理由、決め手は？

.....

.....

<振り返ろう>

グループの話合いから、みんなが大切にしていることは何だろう。

.....
-------



埼玉県マスコット  
「さいたまっち」

